

【6月28日(日) 年間第13主日】聖ペトロ使徒座への献金

【7月5日(日) 年間第14主日】

① 長東墓地墓参り (9時30分ミサ後、長東墓地)

7月11日(土) 可部地区会 (9時、可部集会所)

【7月12日(日) 年間第15主日】

① 地区会 (9時30分ミサ後)

安地区 (アルペ館A)、佐東・沼田地区 (アルペ館B)

祇園地区 (202)、山本地区 (203)、古市地区 (204)

長東地区 (205)

① 2026年平和行事「平和のための75時間の祈りの集い」への協力をお願い

8月6日8時15分の広島・原爆の犠牲者のためのミサから、8月9日11時2分の、長崎・原爆の犠牲者のためのミサの終了まで約75時間を、世界の平和のために、続けて祈るプログラムが提案されました。世界平和記念聖堂 (地下聖堂) で、1時間ずつ、聖エジディオ共同体の方とともに、各小教区持ち回りで祈りをささげます。

祇園教会の割り当ては、①8/7(金)8時～9時、②8/7(金)9時～10時、③8/8(土)11時～12時、④8/9(日)8時～9時の4回です。祈りに参加していただける方は、聖堂入口の参加用紙にご記入をお願いします。

【本日のミサ】年間第13主日

入祭：典33「神に向かって」

答唱詩編：典37①④⑤「神の いくしみを」

アレルヤ唱：典269 13A 「あなたがたは選ばれた聖なる祭司の民。やみから光へ  
招き入れられた偉大なわざを告げ知らせよ。」

奉納：典30「かみさまの愛は」(7時ミサなし)

拝領：プリント「主の恵みにいま」(7時ミサなし)

閉祭：典29「エルサレムよ ほめたたえよ」

第一朗読 列王記 下 4:8-11、14-16a

ある日、エリシャはシュネムに行った。そこに一人の裕福な婦人がいて、彼を引き止め、食事を勧めた。以来彼はそこを通るたびに、立ち寄って食事をするようになった。彼女は夫に言った。「いつもわたしたちのところにおいでになるあの方は、聖なる神の人であることが分かりました。あの方のために階上に壁で囲った小さな部屋を造り、寝台と机と椅子と燭台を備えましょう。おいでのときはそこに入ってくださいませ。」ある日、エリシャはそこに来て、その階上の部屋に入って横になった。(エリシャは、「彼女のために何をすればよいのだろうか」と言うので、(従者)ゲハジは、「彼女には子供がなく、夫は年を取っています」と答えた。そこでエリシャは彼女を呼ぶように命じた。ゲハジが呼びに行ったので、彼女は来て入り口に立った。エリシャは、「来年の今ごろ、あなたは男の子を抱いている」と告げた。

第二朗読 ローマの教会への手紙 6:3-4、8-11

(皆さん、)あなたがたは知らないのですか。キリスト・イエスに結ばれるために洗礼を受けたわたしたちが皆、またその死にあずかるために洗礼を受けたことを。わたしたちは洗礼によってキリストと共に葬られ、その死にあずかるものとなりました。それは、キリストが御父の栄光によって死者の中から復活させられたように、わたしたちも新しい命に生きるためなのです。わたしたちは、キリストと共に死んだのなら、キリストと共に生き